

## 令和4年度 青果物販売情勢について

令和4年4月13日（水）現在

### 【 野 菜 】

#### <きゅうり>

関東産無加温作の出揃いと東北産も増量が見込まれるため、相場を弱めて売価を落として売り込みを強める見通し。

@A 1,500円～

#### <いちご>

相場は保合だが、気温の高い日が続いているため品質低下が徐々に見られ始めている。

@2L・L 330円～320円

#### <えんどう類>

##### ○さやえんどう

徳島県産が本格増量となり、全体量としても増量傾向となる見込みで、量販店での福島県産への切り替えを進めるために相場は弱保合となる見通し。

@A 1,600円～（ハウス）

##### ○スナップえんどう

愛知県産、熊本県産は出荷後半に差し掛かっているが、入荷量はまだ横ばい程度の見込みから、末端での荷動きを維持するために相場は保合となる見通し。

@A 1,200円～（ハウス）

#### <アスパラガス>

栃木県産、東北各産地の出荷量がさらに増加となる見込みで、増量に備えて量販店への売り込みを強めるために相場を弱める見通し。

@AL 160円～

JAふくしま未来  
営農部園芸課